



## 地域と出会い、地域に学び、地域課題を解決するプロジェクト科目（地域）

### プロジェクト科目（地域）

#### 活動場所

宇治市や京都市伏見区などの京都府南部を中心とした地域

#### 活動目的・背景

今、日本が直面している少子高齢化などの課題解決にあたっていくためには、この課題の最も近くにいる地域住民が自治体等と協力し、解決にあたっていく必要があります。そのために、まず大学近隣等での学外授業やフィールドワークを通して地域と出会い、地域を知り、様々な地域課題の解決を行うことを目的としている授業です。またこれをきっかけに地域に貢献できる人材となることを目標としています。



#### 取組概要

年間で約 10 クラス程度が行政や地域に根ざした企業・団体等と連携し、地域課題を解決します。具体例として、小学生と協働で地域課題を取材し、新聞記事にまとめ、NPO などに課題解決提案を行うクラス、地域の民生委員と協働で災害発生時に地域社会や学生ができることを提言するクラスなどがあります



#### 成果・今後の課題

PBL 型の授業であるという授業の特徴と、また地域で行う活動という 2 つの側面を通して、「主体性」「発信力」「課題発見力」「実行力」が成長する受講生が多数です。

また、地域課題の解決、解決提案を行う中で、災害発生時に要援護者をサポートする啓発カードを考案し、実際運用を検討しているなど、地域に根差す活動であり、且つ地域を動かす活動に発展しているプロジェクト活動もあります。

本取組に関する  
お問合せ先

京都文教大学社会連携部フィールドリサーチオフィス

TEL : 0774-25-2630

E-Mail: fro@po.kbu.ac.jp

関連 Web サイト

<http://www.kbu.ac.jp/kbu/tomoiki-center/education/training.html>